

教育研究評議会（第11回）議事要旨

日 時 令和2年12月9日（水） 9時30分 ～ 11時00分
16時05分 ～ 16時20分

方 法 Web会議システム
出席者 別紙のとおり

議 事 審議に先立ち、前回（第10回）教育研究評議会の議事要旨（案）の確認が行われ、
原案のとおり了承された。

1 審議事項

(1) 教員の選考について

①専任教員（昇任）

同日開催の研究科・学部教授会で意見の取りまとめが行われた教員の選考が了承された。

(2) 教員の選考開始について

①非常勤講師

学長から、次の教員選考について、資料2に基づく授業科目の教員選考を開始すること及び教員選考委員会に教員選考を付託することについて説明が行われ、了承された。

令和3年度	大学院担当	: 新規	29件
	学部担当	: 新規	1件

②客員教授等

学長から、資料2に基づき、教員選考を開始すること及び教員選考委員会に教員選考を付託することについて説明が行われ、了承された。

(3) ラーニングポイント制の導入について

吉水副学長から、資料3-1～4に基づき、ラーニングポイント制の導入・実施について説明が行われ、種々意見交換の結果、了承された。

(4) 教職大学院学校教育コースの英文表記について

吉水副学長から、資料4に基づき説明が行われ、了承された。

(5) 令和4年度入試日程について

須田副学長及び吉水副学長から、資料5に基づき説明が行われ、了承された。

(6) 令和3年度授業暦について

須田副学長から、資料6-1, -2に基づき説明が行われ、了承された。

2 報告事項

(1) 次期役員等について

学長から、令和3年3月31日限り任期満了となる役員（理事）について報告が行われた。

引き続き、総務企画課長から、資料7に基づき、令和3年度専攻長等の選考スケジュールについて説明が行われ、次期専攻長及び教育研究評議会評議員の候補者について、学長まで、12月22日（火）までに推薦するよう依頼が行われた。

また、1月13日（水）開催予定の教育研究評議会終了後に、学内各種委員会等委員の推薦依頼を予定していることについて説明が行われた。

(2) 令和元年度に係る業務の実績に関する評価結果（原案）について

須田副学長から、資料8に基づき報告が行われた。続いて、最終評価結果については、国立大学法人評価委員会において決定され、各法人へ通知される旨の説明が行われた。

(3) 令和2年度第1次補正予算について

事務局長から、資料9-1、-2に基づき報告が行われた。

(4) 令和3年度予算編成方針について

事務局長から、資料10に基づき報告が行われた。

(5) 令和元年度財務分析について

事務局長から、令和元事業年度財務諸表について8月31日付けで文部科学大臣承認があったこと、並びに剰余金を目的積立金として繰越すことについて9月14日付けで文部科学大臣承認があったことの報告が行われた。続いて、資料11に基づき、令和元年度決算内容について説明が行われた。

(6) 国立大学法人滋賀大学との連携協力に関する協定の締結について

吉水副学長から、資料12に基づき報告が行われた。

－ 以 上 －